

## 前回の議論について

前回（平成24年8月22日）の部会での主な指摘事項等は下記の通り。

### 1. 効果指標の取り扱いについて

- QALY（Quality-adjusted Life Year：質調整生存年）の概念は理解できるものの、実際にQOL（Quality of Life：生活の質）をどのように評価するのか具体的な事例等を参考に検討してはどうか。（関連資料 費-2）

### 2. その他

- 費用対効果評価の全体像が共有されていないのではないか。英国のNICE（National Institute for Health and Clinical Excellence：国立保健医療研究所）のガイドライン等も参考にしながら、費用対効果評価の全体像の中のどの部分を議論しているのか確認しながら進めてはどうか。（関連資料 費-3）